

平成26年度 夏学期 工学部共通講義

月曜1限 工学部 14号館1階 141 講義室

生態学・生態工学

放送大学:加藤和弘教授,

工学系研究科:横張真教授, 中島典之准教授

新領域創成科学研究科:佐々木淳教授, 佐藤弘泰准教授

環境問題は、工学を学ぶすべての学生にとって重要な課題である。工学技術を自然環境に適用する場合、生態学は重要な学問分野となる。本講義では、まず前半7回に生態学の基礎を解説した後、生態学と工学技術との関わりの例を、都市計画、都市環境工学、循環環境学の各分野より紹介していく。

<講義日程>

回	月日	担当教員	トピック
1	4/7	加藤先生	生態学の概要
2	4/14	加藤先生	生物多様性の考え方
3	4/21	加藤先生	陸上の生物群集と環境
4	5/12	加藤先生	河川の生物群集と環境
5	5/19	加藤先生	景観生態学の理論
6	5/26	加藤先生	里山とそこに生きる生物
7	6/2	加藤先生	都市の緑地と生物
8	6/9	横張先生【小テスト】	都市の自然一何をリファレンスに自然を考えるのかー
9	6/16	佐藤先生	生態系におけるエネルギーフローと人間活動
10	6/23	佐藤先生【小テスト】	人間を取り巻く微生物生態系:病原微生物と環境浄化微生物
11	6/30	中島先生【小テスト】	都市由来の有害化学物質の生態系への影響
12	7/7	佐々木先生【小テスト】	閉鎖性水域の水・底質と生態系
	7/14	予備日	
	7/28	期末試験	

*4/28は休講

<講義資料>

当日配布する。

<成績評価と単位認定>

- ◆ 第1～7回の講義内容に基づく期末試験と、第8, 10, 11, 12の各講義中に実施する小テストの結果にもとづき成績を評価する。
- ◆ 期末試験受験を単位認定の要件とする。期末試験への参考書・資料の持ち込みは認めない。詳細は7月前半に掲示版を確認すること。

<教科書・参考書>

教科書は特に定めない。参考書は各担当教員から講義中に紹介する。

<連絡先>

- ◆ 講義内容に関する質問は各教員まで。
- ◆ 事務的な問い合わせは小熊久美子講師（都市工：oguma@env.t.u-tokyo.ac.jp）まで。